

我が郷土

2

February 2016 (平成28年)

No.1052

広報とうま



菊川健一氏が町長に五選



任期満了に伴う当麻町長選挙が1月19日告示され、立候補を届け出た現職の菊川健一氏(69)＝無所属＝が、無投票当選で五選を果たしました。

—町長就任のごあいさつ—

当麻町長 菊川 健一

任期満了に伴うこのたびの町長選挙において、五期目の当選をさせていただきました。

町民の皆さまの温かいご理解とご支援を賜り、心から厚くお礼申し上げます。

初心を忘れることなく、当麻町がさらに住みよいまちになるよう力を尽くしてまいりますので、引き続きご協力くださいますようお願い申し上げます。

四期16年間、それぞれ課題を乗り越え夢を描いてまちづくりを進めてまいりました。おかげさまで、厳しかった財政も健全化を成し遂げることができ「食育・木育・花育」をテーマとして、“命を尊ぶ心、郷土を

愛する心”当麻町ならではの豊かな心を育むまちづくりを進めております。田んぼの学校・くるみなの散歩道・くるみなの庭のステージで、心安らぐ物語が紡がれていくことを願っております。

地方創生、地方の力が問われる時代を迎えておりますが、最終意志決定機関である町議会と十分協議を重ね、明日の輝かしい当麻町づくりに全力で取り組んでまいります。

変わらぬご支援とご指導をお願い申し上げ、就任のあいさつといたします。

当麻町民のための

パソコン講座

パソコンの基本から便利な使い方をみなさんにお伝えします。実践して学びたい！という方は、当麻町でも毎月開催している「ポテト無料パソコン講座」にもぜひご参加ください。

パスワードの管理は大丈夫ですか？

ネットバンキング、旅行の予約、ウェブショッピング、ソフトのユーザー登録など、いろんなサイトでIDやパスワードを登録する場面がありますよね。面倒だからと同じID・パスワードを使いまわしをしていませんか？ また、自分の誕生日や電話番号など「推測されやすい組み合わせ」ではありませんか？

他人にパスワードを知られてしまうと、サイトに登録した個人情報が流出し、最悪の場合はクレジットで勝手に買物をされてしまうこともあります。パスワードの定期的な変更は予防の一步です。

パスワードの取扱いには十分気をつけてね

ユーザーID

パスワード



フィッシング詐欺・パスワード盗難を防ぐ4カ条

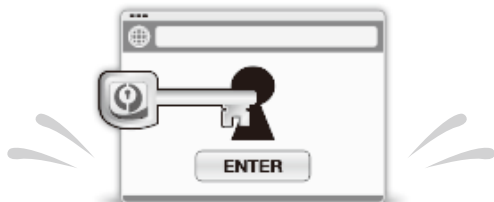
- あやしいURLはクリックしない**
少しでも怪しいサイトはクリックしないことが大原則。セキュリティソフトを用いて危険を避けましょう。
- IDとパスワードはサイト毎に異なるものを使いましょう**
面倒だからと同じID・パスワードをいろんなサイトで使うのはやめましょう。個別に管理するのがベターです。
- そっくりのURL、偽サイトに注意**
作画的にそっくりなURLをクリックさせる偽サイトが増えています。もしID・パスワードを入れてログインしてしまうと、相手側に個人情報が盗まれる恐れがあります。
- 使わなくなったサイトも要注意**
登録を解除しない限り、個人情報は保存されます。管理できない場所には重要な情報を残したままにしないようにしましょう。

「パスワードマネージャー」はあなたのかわりにパスワードを管理します。

定期的に変更が必要なパスワード。メモに書き留めても、どれが最新のものか分からなくなってしまうこともあります。「パスワードマネージャー」に各サイトのID・パスワードを登録しておけば、マスターパスワードを入力することで、サイトに自動でログインできるので非常に便利です。

パスワード管理ソフト **パスワードマネージャー**

- ① ポテトホームページからお申込みできます。
- ② お支払いはポテトのオプションとしてまとめてご請求。 **月額150円(税抜)**
- ③ 常に最新のバージョンが使える、更新手続きが不要です。 **ポテト利用者のみ**



インターネット環境導入については、旭川ケーブルテレビ「ポテト」にご相談ください！

総務省では多額の国費補助で整備された情報通信基盤施設の有効活用を事業実施自治体へ指導するとともに、インターネットサービスの一層の利用率向上を目指しています。当麻町では、パートナー電気通信事業者である、旭川ケーブルテレビ「ポテト」と連携し、取り組みを進めています。

尾木直樹氏講演会

「子どもも大人も居心地のよい 学校・家庭・地域社会をめざして」



『尾木ママ』の愛称で親しまれ、多くの情報・バラエティ・教養番組に出演されている教育評論家 尾木直樹氏による講演会が11月30日、公民館まとまりで開催され、約500人が詰めかけました。登壇の際には、本人の希望による、客席側からのサプライズ登場。観客と握手を交わしながらの登壇に会場は歓声が湧き上がっていました。

「子どもも大人も居心地のよい学校・家庭・地域社会をめざして」と題して行われた講演会では、子どもの能力を高める原体験の重要性や人と関わることの大切さ、安心感が生む脳の活性化について語りました。

火おこしや水遊び、泥遊びなどの体験、夜空に浮かぶ星々の美しさや腐った木から生まれる新たな命の誕生を目の当たりにして生命力の素晴らしさに感動を覚える。このような自然体験を原体験といい、子どもの能力を高める上でとても重要な体験であると説明しました。小学校高学年になるにつれ、幼少期に自然の中でいっぱい遊んだ子が能力を発揮し始めるといい「小学4年生までにどれだけ原体験を取り入れるかが勝

負。自然に恵まれている当麻町でたくさんのお話を体感させてください。原体験が集約されたキャンプをぜひ体験させて」と客席に強く勧めました。

また、安心感が集中力や記憶力を高め、脳の活性化につながることを説明しました。褒め方についても結果より努力の過程を褒めてあげることが大切で、そうすることにより能力が伸び、難問に挑む姿勢も育まるとアドバイスをしました。

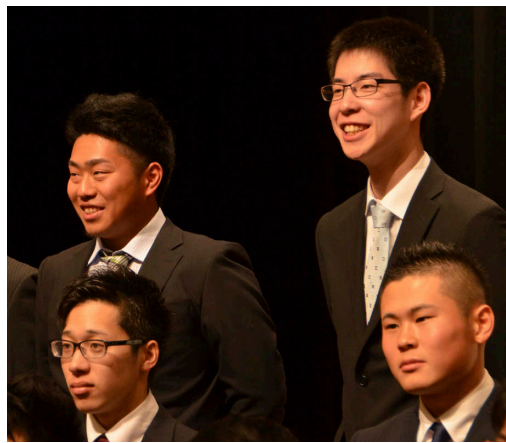
そして、町が推進する「食育・木育・花育」を通して心を育む取り組みについては「心の教育を進める地域は少なく、大体が子どもにだけ求める、上から圧をかけるようなやり方だが、当麻町は大人も子どもも関係なく、町全体で進めている。理にかなった町づくりであり教育方針です。当麻町の教育は間違っていない」と評価しました。

テレビで見せる姿と変わらない尾木ママの独特な話し方とユーモラスを交えた講演会に会場は笑い声が響き、実験結果を基とした合理的な子育てアドバイスには真剣な表情で耳を傾ける子育て世代の姿がありました。



夢に向かって新たな門出

49人の新成人を祝福・成人を祝う会



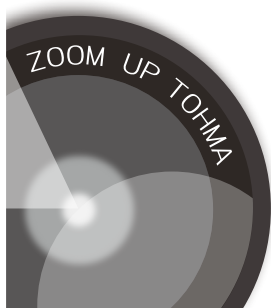
成人の日の前日の1月10日、「成人を祝う会」(町・町教委主催)が公民館ましまるで開かれ、対象者59人の中から出席した49人の新たな門出を祝いました。

菊川健一町長が「成人を迎えて、みなさんは大きな夢と希望に満ちあふれていることと思います。併せてこれからは大きな責任を負う立場にもなります。これまで育ててくれた家族への感謝の気持ち、そして、ふるさと当麻町を大切に思う気持ちを胸にこれからも頑張ってください」と激励しました。

成田治町議会議長、森脇幸司教育委員長からも祝福の言葉が贈られた後、成人を代表し小山田卓哉さん、佐藤未来さんがあいさつ。現在、当麻町を離れて生活している2人は、ふるさとを出てあらためて当麻町の良さ、家族の大切さを感じたことを話し、これまで育ててくれた感謝の気持ちや成人を迎えたことへの決意を述べました。

式典後の祝賀会は、成人者自らが余興を企画。自作作成した動画上映では、中学時代の文集などで当時を振り返りました。また、小中学校でお世話になった先生が祝福に駆けつけるなどサプライズな演出に、会場からは歓声が上がりました。

両親をはじめ、多くの参列者から温かな祝福を受けた新成人たち。仲間とともに人生の一区切りを実感し、未来に向けて自身の活躍を誓いました。





よる とうま



～ 「小料理 こぼと」 編 ～

出演

佐々木 利光 長谷川 浩保 小林 善則

中富 正私 今成 優仁



平成27年に当麻町商工会が作成した町内の飲食店を紹介するグルメ観光マップ「ひるとうま よるとうま」を多くの方に知ってもらおうと同マップに掲載されている飲食店を商工会員が紹介していくという動画新企画「ひるとうま よるとうま」がスタートしました。

商工会員で結成された自称「当麻のお店紹介し隊」の5人による第1回目のロケが12月16日、「小料理 こぼと」で実施されました。

「のんちゃん」の愛称で町民から親しまれる四代目女将 佐野則子さんの料理は田舎に帰ったような、懐かしく、忘れられないおふくろの味。今回は、素朴だけど絶品と町民から人気を誇る甘くてふわふわな卵焼きと甘辛のいもの煮っころがしのほか、おにぎり、漬け物、ワカサギの天ぶらを振る舞っていただきました。

5人は「のんちゃん」から、料理のことやお店の歴史、女将就任時の裏話まで根掘り葉掘り聞き出し、「こぼと」の看板メニューとして知られるいもの煮っころがしは、もともと、まかない料理であったことが発覚。ある時、まかないのいもの煮っころがしをつまんでいると常連客が食べたいと言いつい、「おいしいんだからみんなにも食べてもらえばいいじゃない」との一言から、お店のメニューに取り入れるようになったと誕生エピソードを語りました。その後、「こぼと」と言えば、いもの煮っころがし」とまで言われるようになり、「昔は、いもの煮っころがしを用意してないとよく怒られたもんだよ」と懐かしく振り返っていました。

また、10個の卵を使用し20分程掛けて焼き上げる卵焼きには、時間が経ってもふわふわ感を保つため、味付けの際にマヨネーズを加えるという工夫が施されており、長年にわたり親しまれています。

のんちゃんの正直過ぎる返答に一同爆笑の渦でした。
同番組は、台本がなく、すべて商工会員のアドリブで展開されています。当麻のお店紹介し隊とのんちゃんが繰り広げるツッコミ満載の第1弾の放映はYouTube (<https://www.youtube.com/user/TolmaTownHokkaido>) で公開中。みなさん、ぜひご覧ください。
※ホームページでもお店をご紹介します。

●「小料理 こぼと」

当麻町 4条南3丁目2番8号 ☎84-2603

定休日/なし

営業時間/午後5時〜9時30分



当麻農業未来創造TEAM 道外視察研修

平成25年度に設立されました「当麻農業未来創造TEAM」が3回目の視察研修を行いました。最終年である今年度は、東京都と、同じ雪国で米産地である石川県と福井県を訪れました。

日程 平成27年11月16～19日
 視察先 東京都：東京交通会館
 アグロ・イノベーション2015
 石川県：羽咋市、有限会社かわに
 福井県：JA越前丹生
 参加者 長谷川新、舟山賢治、伊林和彦、
 宮嶋一洋、坂本拓生、菅野史昭、
 片原康夫、美頭勇二、菊川哲平、
 中島大智、羽根里美
 事務局 室屋尚弘、塚田祐也（当麻町役場）

東京交通会館

—全国各地の名産品が集結—
 東京交通会館は、三菱地所と東京都が合弁出資する第三セクター会社で、全国各地のアンテナショップや観光案内所などが多数営業しており、北海道も出店しています。

都道府県が単独で出店している店舗だけではなく、2県合同の店舗や、市町村単位の店舗もあり、その中には同じ上川管内の美瑛町も町単独で出店していました。また交通会館の敷地内では、食料宅配ネットスーパーの店頭販売や、国産牛乳および酪農家応援のためのPRといった、農業関係のイベントも行われていました。

取り扱っている商品については、どの店舗も全体的に消費期限が長い加工商品がほとんどでした。11月ということもありですが、北海道の店舗においても生鮮野菜は販売しておらず、加工商品ばかりが並んでいました。じゃがいも、かぼちゃなどの日持ちする野菜を取り扱っている店舗はいくつかありましたが、日持ちしない生鮮野菜を取り扱っているのは、大半が関東域の店舗であり、東京都から遠い産地の生鮮野菜は、全国の市町村商品を取り扱う店舗にて少しずつ各地から仕入れていく分しか見られませんでした。

そのような中でも、消費期限が短い商品を取り扱っている店舗があり、特に富山県の「ます寿司」は、平日の昼間にもかかわらず既に売り切れとなっていました。「日によって差があるが売り切れる日が多い」とのことです。消費期限が短い商品でも需要があれば東京都でも販売が可能であると感じました。しかし、富山県の店舗は、「地元直送の野菜やズワイガニの販売日、特産品の試食販売日など、目玉となる旬な特産品のイベントを定期的に開催する」、「イベント日程を月間予定にしたチラシを事前に配って周知する」、「店頭で調理したものを店舗で販売する」といったさまざまな取り組みを行っており、それらの取り組みを続けてきたからこそ、完売という結果を残せるようになったとも考えられ、やはり良い物をどのように販売するかがこれから重要であると感じました。

羽咋市

—限界集落活性化への戦略—

羽咋市は、財源がなくても「思源（知恵とアイデア）」によって農村集落活性化対策を打ち出し、行政と集落住民が二人三脚で活動を行っている石川県能登地方の市です。集落人口の半減や高齢化、離村率の上昇といった限界集落における数多くの課題に対し、「会社員と同等の所得が望めれば、農業も職業の一つとして考えてもらえるようになり、集落に人が戻ってくる」という考えのもとに、農業所得向上や後継者



全国的にも珍しい町単独店舗の「丘のまち美瑛」(写真①) 2県合同店舗の「徳島・香川トモニ市場」(写真②) 店頭でんぷらを揚げるなどさまざまな特徴が(写真③) 視察研修の受け入れが多い時は月で30回あるという羽咋市(写真④)

育成など、限界集落の活性化へ向けた取り組みを行っていました。

まずは農業所得向上のため、新潟県魚沼産コシヒカリと競合できるような米のブランド化に着手。当初は「魚沼ブランドに対する米のブランド化は難しい」と農家から反発を受けるも、「行政と農協という補助輪を外さない」とずっと自転車に乗ることができない」と説得を続けた結果、農家に納得してもらい、プロジェクトを始めることができたとのことでした。その後、タレントやエルメスカーフのデザイナーによる米袋デザイン、ローマ法王への献上など、斬新な販売戦略を立て、生活排水の入らないおいしい神子原地区の棚田米「神子原米」をブランド化し、農産物に付加価値を付けて直売する体制を確立しました。神子原米の価格については1俵あたり4万2千円と通常の4倍以上の価格で販売していますが、「約65%のコンビニおにぎりが100円という価格で商売が成り立っていることを考えると、高級志向のユーザーにとつて1キ700円は決して高いと思わないで買っていただけの価格」という考えのもとに販売しており、毎年年内に完売しているとのことでした。

その他に、ワイン酵母を使用することで外国人の口にも合うように作った超高級日本酒「客人」を、県内などの近場では発表せずに外国人記者を集めた試飲会を開いて海外経由で伝わるよう

にし、逆に日本で注目されるように仕向けるなど、メディアをうまく使ったPRを行っていました。また農家だけで作った神子原地区の直売所にPOSシステム(商品の販売情報管理システム)を導入し、野菜が売れた瞬間に生産者の携帯に連絡が入るようにすることで、農家のやる気につながるなど、農家の自活と自立を促す仕組みを考え、工夫して取り組むことで、農業所得の向上を図ってきたとのことでした。

後継者育成への取り組みとしては、過疎化により空き家になった農家住宅と遊休化した農地をセットにして貸し出す「空き農家と農地を活用した情報バンク制度」と、都市住民の移住について集落住民が最初から歓迎できるようにするための「集落住民による新規就農者の面接制度」を導入し、受け皿対策に取り組んだことで、現在13家族が入居しているとのこと。しかし、限界集落へ農業の人手を呼び込むという目的の達成までは届いておらず、後継者や新たな就農者の数は増えていないとのことでした。そのため、直売所を運営する「株式会社神子の里」の出勤時間を固定するなど企業のような勤務形態にしておくことで、外から人手を補っていく予定であるとのことでした。

―市全体での取り組みへ―

限界集落の活性化対策によって、羽咋市の神子原地区でのブランド化に成功したものの、それはあくまでその地

区だけで生産された米のブランドであり、羽咋市全体で取り組んでいけるものではないと断言した。このことから、現在羽咋市では能登の里山里海が世界農業遺産に認定されていることもあり、市の農家全体が取り組むことができる自然栽培の普及を目指しています。自然栽培については、慣行栽培に比べて単収が下がるなどのリスクがあるため、市が取り組みに対しての助成や市内に住む就農者の家賃補助といった独自助成を行うほか、農協が営農指導や販売を担い、市と農協が連携し、共同で自然栽培の推進を行っています。能登地方の農村文化や景観を守りつつも、さらなる活性化に向けた取り組みを羽咋市一体となつて行っていました。

有限会社かわに

―ブランド化を超えた

加工への取り組み―

有限会社かわには、加賀野菜ブランドの五郎島金時(サツマイモ)や、すいかを生産する石川県金沢市の農業法人であり、五郎島金時の焼き芋加工や、産地全体の底上げへの取り組みも行っています。

生産している農産物のうち、すいか

については農協に出荷するのみですが、五郎島金時についてはブランド化だけでなく、さらなる高付加価値化に向けて取り組んでいます。焼成方法な



神子原地区の棚田(写真⑤)農産物直売所“神子の里”(写真⑥)自ら視察対応して頂いた河二社長(写真⑦)かわにのペー

どを工夫することで、長時間常温で保管(流通)しても問題ない品質とブランドイメージを落とさないような味を両立した真空パックの焼き芋の開発に成功し、平成7年から自社で販売を開始。販売当初は、家庭で焼き芋を作らなくなつたという背景もあり大ヒットしましたが、12年には売上が半減。原因を究明し、芋が大きいという消費者のニーズを読み取ることで、2回のサイズダウンを経て再度売上を伸ばすことに成功しました。消費者が求めているのは、「ポリウムのある大きい芋ではなく、農家の基準では市場に出せないくらい小さくて規格外となるくず芋」サイズだったという、農家と消費者の意識の違いに驚いたとのことでした。

その後、味は同じなのに形が悪いため廃棄していた規格外の芋を有効利用できないか模索していた時、同じく規格外の芋でスイーツを作りたいと業者から相談があり、ペーストの加工事業を開始しました。それまでは、「蒸し」、「茹で」のサツマイモペーストしかなかったところを、業界初の「焼き芋ペースト」の加工に成功。年間150トを廃棄していた規格外品を、1キダリ100円の価値がある加工原料にすることに成功し、現在は他県のペースト加工も受託して行っているとのことでした。

また衛生管理にとっても気を配っており、菌の繁殖を未然に防ぐため、水を

使わないドライの加工場を国の補助を受けて建設。さらに、食中毒など不測の事態に備えて、出荷したペーストの出荷日と出荷先の把握はもちろん、一部を検体として一定期間保管するなど、所得向上を図るだけでなく、リスクマネジメントの取り組みも徹底して行っていました。

―産地の底上げへ向けた連携―

自社の取り組み以外にも、農協や菓子メーカーなどと連携したさまざまな取り組みを行っており、特に農協との連携については、「農家が消費者の口いかに近づけるか」という思いから、「かわに」という「個人」のブランドだけで販売するのではなく、「五郎島金時」という「地域」のブランドで農産物を販売することが必要と考え、そのためには生産部会や農協を利用することが一番の近道ということで、肥料・農薬・資材を全て、農協から購入し、さらに生産者として五郎島金時の全量農協への出荷と、加工業者として全量農協からの仕入れを行っていました。生産者としては、農協を経由することにより、手数料が掛かりコストが増すように見えますが、加工業者として考えると、仕入れに農協を通すことで、自社の芋の品質や収量が悪い時でも、他の生産者の芋を原料として仕入れることができるといったメリットがあるとのことでした。

また、商品開発における連携につい

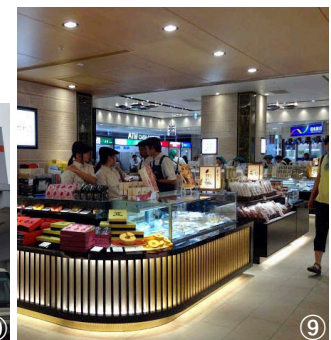
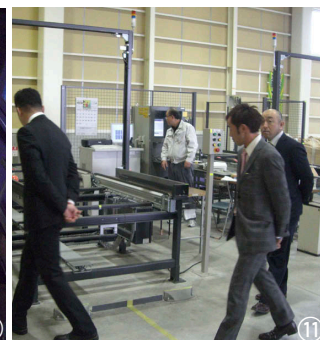
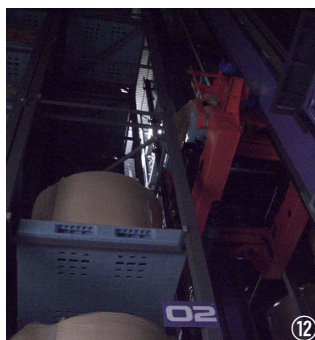
ても、「生産側が行った場合、ありきたりなものしかできない」、「慣れない分野を行うことで生産がおろそかになってしまう」、「プロに任せただけがお互いに良い」という考えから、自社で行うのはペースト加工までとし、その後の商品開発についてはペーストを供給した菓子メーカーへ全て任せているとのことでした。ほかにも消費者を呼んだ収穫祭をはじめ、どう加工しているか悩む農家と原料を求めている和菓子屋を集めたマッチングイベント、お菓子屋と農家がタッグを組んだお菓子コンテストなど、多種多様なイベントの開催といった取り組みも行っており、さまざまな方法によって産地の底上げを図っていました。

J A 越前丹生

―自動ラック倉庫による

迅速な区分集荷―

福井県丹生郡越前町は、水稲を中心とし、生産調整として主に大麦、大豆、そばのほか、施設園芸より資金面に負担が掛からない水田園芸(ブロッコリーとキャベツ)を作付けしています。その越前町にあるJ A 越前丹生は、機械がない人でも水田園芸に取り組むことができる機械レンタル事業、パレット方式の育苗センターの開設といった省力化に向けた取り組みを行っています。また平成26年に新設したラック倉庫において、タンパク値および食味値



金沢駅にあるかわのの直売店「農家屋」(写真⑨)集出荷貯蔵施設ラック倉庫の外観(写真⑩)2つの搬入出がある検査荷受場(写真⑪)指定した米を約2千棚の中から自動・高速で搬出するリフト(写真⑫)

に基づいた区分集荷を行い、検査結果などによって農家へ加算金を支払うなど農家の所得増に向けた取り組みも行っていきます。

新設された集出荷貯蔵施設ラック倉庫は、収容量が1987トで、自動ラックが8列1840棚あり、クレーンが2基あるダブルリーチ式(4列につき1基)という立体的な棚方式を採用したことで、品質ごとの管理と販売が可能となり、最近増えてきた産地指定など市場ニーズに機敏に対応した出荷が可能になっています。今までの倉庫だと、「品種が増えてくると管理が難しい」、「紙袋よりフレコンが主体になったことで積み上げることができない」と「最初に入れた米は最後に出てくる」といった問題があった上、5カ所の倉庫で管理していたため人手が必要でした。ラック倉庫1カ所にまとまったことで、早い時期に集荷した米でも順番どおり、かつ少ない人数で出荷できるようになったため、人件費も抑えつつ、非常にスムーズに管理できるようになったとのことでした。

―農家のための加算金制度―

ラック倉庫で区分集荷したお米に対しては、検査結果や食味値によって、スコアごとに設定した加算金を内金として農家に支払っており、一等米かつタンパク値が6.7%以下の米だと、高品質米として1俵につき3000円の加算、また食味値80以上で1000円、

85以上で3000円、90以上で5000円を1俵につき加算しています。さらに農薬当地比5割以上減、化学肥料不使用という特裁米認証区分で、食味値80%以上のものは、「匠米」として管内でもSクラスの米として有利販売を行うっており、匠米1俵につき千円を内金に加算しているとのことでした。

さらに、平成27年産から中国への輸出を行っており、3千俵を精米し出荷しましたが、その輸出米である「ゆめごちち」についても、1俵につき千円を加算して支払うとのこと、稲作農家の所得向上に向けた取り組みを行っていました。

アグロ・イノベーション2015

(東京ビッグサイト)

―農業ビジネスの最新展示場―

アグロ・イノベーションは、2008年から年2回、東京都と福岡県において開催されており、青果物の生産から加工流通販売用の技術、サービスといった農業ビジネスのための専門展示会です。生産、流通、販売、農業IT、特別展示に分かれ、それぞれ厳選された企業が出展していたほか、生産者や農業関係者に関心の高い最新のテーマを取り上げたセミナーも開催されていました。

展示内容については、企業によるICTやドローン、植物工場などの研究、コスト低減と省力化などの最新技

術はもちろん、都道府県や各機構の農工商連携、地域資源活用などの紹介、各大学における研究発表など、数多くのブースにて、さまざまな団体が来場者に対しPRを行っていました。

技術の展示会ということで、研究成果を紹介するような内容がほとんどでしたが、タブレット端末で農場情報を管理できるIT支援システムなど、最新技術を知ることでの刺激を受けることができました。

今回は、最終年ということもあり、農産物のブランド化や加工による高付加価値の創出、販路拡大のための販売戦略の工夫、新規就農者や後継者の増加対策など、複数のテーマにおける先進的な取り組みを学ぶため、数多くの視察を行いました。

視察で得た各会員の意見を集約し、今後の当麻農業のために活かしていくために会員全員で検討し、3月の建議に向けて活動してまいります。



ビッグサイトの受付会場(写真⑬)上から見たビッグサイト会場の様子(写真⑭)数多くの展示ブース(写真⑮)

悲しい事故を 二度と起こさない

交通安全町民集会



当麻町交通安全協会主催の交通安全町民集会が12月10日、公民館ままとまーるで行われ、町民をはじめ交通安全関係団体、事業所から約200人が参加しました。これから本格的な冬を迎え、視界・路面状況悪化による交通事故多発への懸念と、11月中旬に町内で発生した交通死亡事故(1719日『交通事故死ゼロの日』ストップ)を踏まえ、交通事故抑止を目的に開催されたもの。菊川健一町長は「悲惨な事故が二度と起こらない

よう、この集会を契機に、いまだ一度、交通安全意識を強く持ち生活してください」とあいさつをしました。

集会では、旭川東警察署からDVDを使用した交通安全講話が行われ、その後、参加者全員で『交通安全実践の誓い』を朗唱し、安心安全なまちづくりへ向け、交通安全意識を高めました。

また、12月2日には道道当麻比布線で同協会主催による交通安全旗の波街頭啓発を実施。交通安全関係団体や町内事業所、警察など84人が参加し、のぼりや手旗などによりスピードダウン、安全運転を呼び掛けました。



忘れては いけない記憶

復興支援舞台

「イシノマキにいた時間」



当麻町公民館文化事業実行委員会(門脇幸夫実行委員長)主催の復興支援舞台「イシノマキにいた時間」がNPO法人ふらの演劇工房制作協力のもと、12月3日、公民館ままとまーるで開催されました。

これまで町内団体により石巻市へのピアノや本の寄贈、昨年8月には3日間の日程で宮城県石巻市立湊小学校の児童10人を招待し、交流会を実施しています。今回の演劇開催は、これまでのつながりがきっかけとなったものです。

東日本大震災発生から4年8カ月。あの日のことを忘れてはいけなれないながらも以前より思い出すことが少なくなっているのが現実。もう一度あの日のことを多くの人の心に刻んでもらおうと実際にボランティア活動に参加した



人々が手掛けた舞台で、2011年より全国各地を回り、当時の様子を伝えていくという3人組によって演じられました。

劇は、2011年11月頃のボランティアスタッフが激減した時期を再現したもの。1日の始まりを元気な気持ちでという思いから、ボランティア団体の朝礼では「365歩のマーチ」に合わせた独自の体操を取り入れていたというエピソードや「できるかできないかではなく、やるかやらないか」を合言葉に励まし合いながら活動にあたっていた様子を悲壮感だけでなく、ユーモアあふれる芝居で表現し、笑い声が響く場面も。演技力により、真実が伝えられ、生の言葉が観客の心に響いていました。



子どもを見守り続けて10年

ボランティア活動に社会貢献賞

日常生活をより明るく、住みよい環境にするため、自主的なボランティア活動を実践する個人や団体に対し贈られる北海道社会貢献賞。町内在住の品川道雄さん(80)と松岡敏昭さん(75)が地域活動推進功労者として同賞を受賞し12月3日、当麻町役場で伝達式が行われました。

両氏は平成17年から、子どもたちの安全を守るため自主的に町内の防犯パトロールを開始。翌年からは登校時間に街頭へ立ち、通学時の交通安全啓発活動も行っていました。



ます。休校日以外は毎朝、通学路で子どもたちの安全を見守っている両氏。用事があり街頭に立てなかつた日は、子どもたちから「昨日はどうしたの?」と心配されたり、ついつい子どもとの立ち話に夢中になってしまうことがあると嬉しそうに話していました。

今回のように一つの町で2人の方が同時に受賞されるのは珍しいことで、上川総合振興局宮腰環境福祉長より賞状を手渡された両氏は「これから寒い季節になり、街頭に立つのは大変ですが、まだ小さな子どもも多く、体が元気なうちは続けていきたいです」と声を合わせました。

新しい楽器で自分の音をつくりたい

当麻ライオンズクラブ楽器寄贈



当麻ライオンズクラブ(阿部真猛会長)が12月10日、当麻中学校(松永博一校長)吹奏楽部に楽器などを寄贈しました。

ライオンズクラブ設立45周年記念として行ったもので、ユーフォニウムのほか、メトロノームなど約37万円相当を寄贈。

校長室で阿部会長からユーフォニウムを手渡された部長の長浦真奈さん(2年)は、自身がユーフォニウムパートを担当していることから「新しい楽器を使えて幸せです。現在使っている楽器も先輩から引き継いできたものなので大切にしながら、新しい楽器で自分の音を作っていきたいです。たくさんの人々に支えられていることを自覚して、これからも頑張ります」と笑顔をみせました。

気を引き締め安全安心なまちを目指す

当麻消防出初式

新春恒例の当麻消防団(宮崎良和団長)の出初式が1月5日、当麻消防署前などで行われ、町内6つの分団から団員96人が参加しました。

消防署前に整列し、人員確認を行った後、統監の菊川健一町長が服装点検で団員を観閲しました。引き続き、消防署前から市街地約2キロを分団ごとに隊列を組み行進。沿道で町民が見守る中、引き締まった表情で歩を進めていました。また、公民館まとまるで行われた屋内行事では地域防災や消防活動に尽力した勤続者に表彰状や感謝状が贈られました。



完成待ち望む

木育推進拠点施設 一般向け見学会

町は12月11日、今春3月完成予定の木育推進拠点施設を1時間開放し、一般向け見学会を行いました。完成を待ち望む多くの町民が訪れ、建設中の施設内で監理担当者から施設の構造について説明を受けました。



わった点も説明されました。

町産材100%使用の同施設には、木材加工の様子をガラス越しに見学することのできる木工加工室、木製遊具で遊ぶことのできる木育広場、木工作品の制作体験ができる木工体験室が整備されます。町産材に囲まれた空間の中で、当麻町で生まれ育った木を加工し、日常生活の中で活用されていく様子を目の当たりにして命の大切さを学ぶ、町が推進する3育のひとつ、木育の場。

この日は、一般向け見学会終了後に上川管内行政関係者向けの見学会も行われました。



みんなでつくる 冬の遊び場開園

スノーパーク入雪式

冬期間閉鎖中のとうまスポーツランドフィールドボール場を活用しようと当麻町民有志が冬の遊び場である「スノーパーク」を開設しました。

1月11日、当麻町観光協会(佐々木利光会長)主催による入雪式が開催され、町内外から集まった約200人の参加者は、北海道の冬ならではの「雪遊び」を満喫しました。

「雪と遊ぶ場所がほしい!」という町民の声からスタートし、冬期間の観光施設有効利用と、経費を掛けずに遊び場を作るという目的に挑戦したものの、3年目の開園を迎え、本年より町観光協会の主催行事となりました。佐々木さんは「今日は、寒い冬の1日。体を温めながらたくさん遊んで、楽し



んでいってください」とあいさつしました。

この日は、参加者全員で雪の踏み固めや、斜面へのダイビングが行われました。人力での圧雪が行われた斜面は巨大滑り台として利用されチューブ滑りなどを楽しみました。

また、当麻町商工会特産品開発委員会や当麻町青年会議所より無償提供されたでんすけサイダーの配布、でんすけ飴や駄菓子のおかしまきも行われました。

スノーパークは2月21日まで開放開放時間9時~17時30分。タイヤチューブや遊具は無料で貸出。



Library

らいぶらりい

図書館からのお知らせ

当麻町立図書館 (☎ 84 - 2 5 6 6)

ホームページ <http://lib.net-bibai.co.jp/touma/>

- 休館日 毎週月曜日 / 年末年始 / 祝祭日 (11 / 3 を除く)
特別整理期間
- 開館時間 9時30分～17時15分 (木曜日は11時～19時)

平成27年町立図書館の人気図書

町立図書館年間貸出回数ベスト10の図書を紹介します。

(平成27年1月6日～12月30日の間で貸出回数の多い順)

順位	タイトル	著者名	順位	タイトル	著者名
第1位	火花	又吉 直樹	第7位	鼠、滝に打たれる	赤川 次郎
第2位	絶唱	湊 かなえ	第9位	ゆるい生活	群 ようこ
第2位	物語のおわり	湊 かなえ	第9位	千春の婚礼	平岩 弓枝
第2位	おかんメール3		第9位	叛徒	下村 敦史
第5位	精鋭	今野 敏	第9位	マリコ、カンレキ!	林 真理子
第5位	おにぎらずアイデア帳	金丸絵里加	第9位	おかんメール	
第7位	おかんメール2		第9位	自覚	今野 敏

平成27年は誰もが知るベストセラー「火花」がトップでした。また人気作家の小説の他、「おかんメール」のような読んで笑える本も大人気でした。

館内では特設コーナーを設け、ベスト100の人気図書を展示していますので、どうぞご覧ください。

「直木三十五賞」

Bookトリビア


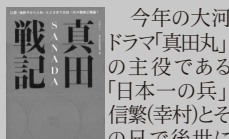

文藝春秋社社長で作家の菊池寛が、友人の作家にして脚本家・映画監督の直木三十五を記念し、1935年に芥川賞とともに創設された大衆小説作品に与えられる文学賞で、年2回発表されています。かつては無名・新人作家を対象にしていたましたが、現在はいわゆる中堅・ベテランの著名な作家に与えられることが多くなっています。

なお、直木のペンネームの「三十五」は31歳から年齢を重ねるごとに変えていたものを35歳で止めたことによるものです。(読みは「さんじゅうご」)

また、1月に発表された第154回受賞作は青山文平「つまをめとらば」です。在館本：東山彰良「流」、西加奈子「サラバ!」、黒川博行「破門」、

朝井まかて「恋歌」、姫野カオルコ「昭和の犬」他

ピックアップ! 今月の3冊

<p>お伊勢まいり 平岩弓枝</p>  <p>大嵐で甚大な被害を受けた旅宿「かわせみ」の女主人・るいたちが、お伊勢まいりに出かけた。のどかな街道風景を眺めつつ、慣れない旅を続ける一行に次々と怪事件が起こり…。国民的時代小説40冊目の記念碑的作品。</p>	<p>真田戦記</p>  <p>今年の大河ドラマ「真田丸」の主役である「日本一の兵」信繁(幸村)とその兄で後世に家名を残した信之、その父で国衆から戦国大名へ飛躍した昌幸、そして真田三代の基礎を築いた幸綱(幸隆)の戦略・戦術を伝える一冊。</p>	<p>午後には陽のあたる場所 菊池桃子</p>  <p>コンプレックスだらけの元アイドルが、今では客員教授として教壇に立っている。ひとりの女性として、シングルマザーとしての苦悩や葛藤、出会いと別れ。その全ての思いを明かす、菊池桃子初の著書。</p>
---	--	--

新刊書

言い訳だらけの人生	平安寿子
行こう! 大相撲観戦	服部祐晃
江ノ島西浦写真館	三上延
学校の近くの家	青木淳悟
家庭大工マニュアル	西沢正和
ギリシア人の物語 1	塩野七生
校閲ガール ア・ラ・モード	宮木あや子
逆島断雄と進駐官養成高校の決闘	石田衣良
坂の途中の家	角田光代
獅子吼	浅田次郎
植物たち	朝倉かすみ
女性と子どもの貧困	樋田敦子
真実の10メートル手前	米澤穂信
戦後70年につぼんの記憶	橋本五郎
たんぼ団地	重松清
終の日までの	森浩美
D I Y で部屋リノベーションする本	真山仁
当確師	糸山秋子
薄情	葉室麟
はだれ雪	堂場瞬一
壘政の秋	
秘密の地下世界	
ブルーアウト	鈴木光司
孫と私の小さな歴史	佐藤愛子
魔女の封印	大沢在昌
マナーの正体	逢坂剛
満腹! お楽しみ弁当	大庭英子
優しい言葉	群ようこ
ロスト	呉勝浩
私は存在が空気	中田永一

新刊児童図書

エイプリルと魔法のおくりもの	あんびるやすこ
大村智ものがたり	馬場錬成
恋ってなに?	大野正人
真田十勇士 2	小前亮
十二支のはじまり	いもとようこ
ドラえもんふしぎのヒストリー 1	
なみこぞう	伊達恵美子
錦織圭	本郷陽二
まめまきバス	藤本ともひこ
ルイ・ブライユ	迎夏生

みんなの広場

リレーエッセー

散歩道

当麻に来るまで運動とあまり縁がなかった私がアイスホッケーを始めたのは、当麻のチーム「ブルーウィングス」の方々から話を聞いたことがきっかけだった。「経験者もあまりいないみたいだし、人口が少ないのも」と思い、とりあえずやってみよう！と始めてから今年で7年目になる。

実は滑れる自信も少しあった。小学2年まで旭川にいて、スピードスケートの経験があったのだ。そうして意気揚々と初回に望んだところ、10分もしないうちに足が勝手にガクガク震えだし、何度も転んではすぐ立ち上がれないという情けない結果に。四つん這いで震えている姿は、俗に言う、生まれてからの小鹿状態である。よくよく考えたら、その時は87kgの小太り酒飲み22歳である。なぜ15年前の少年時代と変わらずにビュンビュン滑れるなんて思っていたのか我ながら恥ずかしい。そんな小鹿を見て「新人はそうでない」と笑。と言う先輩たちは、凄まじいスピードで目の前を通り、相手を振りほどき、ゴールを決める。そこにはいつもの酔っぱらい姿はなく、めっちゃめっちゃカッコいいのである！他の競技なら全力疾走と急停止などは初心者でも最初

「愛す！ホッケー！」

塚田 祐也さん(3西3)



からできるが、スケートはそうはいかない。全力疾走なんてしたら初心者はリンクの壁に激突である。かといって微速からの8の字ストップなんて試合じゃ使えない。このまじや駄目だ！と、花咲リンクで研究を始め、2年目には念願の二の字ストップを習得できた！生身じゃ体感できない速度から急停止！シャツと氷の削れる音：最高である！その甲斐あってか、その年に初得点も決めることができた。喜びのあまりリンクの上でジャンピングガッツポーズしてしまった(笑)

他の競技より最初でできないことだらけの分、滑れば滑るほどできることがどんどん増えていき、毎年上達を感じられる。気づけばホッケーの魅力にどっぷり漬かっていて、2年目にして借りていた道具を返し、自分で一式揃えてしまった。今では人並みには滑れるつもりでいるが、ポジションやスティックを使った動きは全然なくて、まだまだできないことがたくさんある。だからこそ面白い！そんな魅力満載のアイスホッケーであるが、当麻で結成された我がチームも、今では旭川在住のメンバーの方が多くなってきた。少しでも興味が出た方、「とりあえず」やってみませんか(笑)？

■次回の執筆者は美頭勇二さん(開2)です。

よろこびかなしみ(敬称略)

(平成27年12月1日〜平成28年1月20日届

け出分・町に住民登録のある方を掲載)

◆お誕生おめでとう(あかちゃん・住所・性別・父

または母に了承いただいた方のみ掲載)

・森田 小晴ちゃん(4南3・女・慎吾)

・藤井ちなみちゃん(3西3・女・陽介)

◆お悔やみ申し上げます(了承いただいた方のみ掲載)

・郡濱 幸男さん(4南3・87歳)

・片岡 孝雄さん(4東3・73歳)

・廣瀬マサ子さん(6東4・97歳)

・谷川 キクさん(4西3・94歳)

・佐々木きみさん(伊 2・84歳)

・古瀬 保子さん(4西3・88歳)

・居守キヌ子さん(中 2・95歳)

・櫻田 正明さん(北 2・81歳)

・太田 吉助さん(伊 1・93歳)

ありがとうございました

◆香典返しを廃して社協に

・郡濱 康子さん(4南3) 3万円

・廣瀬 一布さん(4南3) 3万円

・谷川登喜夫さん(中 3) 2万円

・佐々木初夫さん(伊 2) 1万円

・古瀬 哲雄さん(4西3) 5万円

・櫻田 亀江さん(北 2) 2万円

・太田 艶子さん(伊 1) 3万円

◆社会福祉活動資金として社協に

・株式会社安川測量から 3万円

・中央地区行政区連絡協議会

(今井孝行会長)から 2万円

◆まちづくり寄附金(ふるさと納税)として町に(12月分)

4440人のみなさんより寄附いただきました。

町長への手紙、そして

返答

QUESTION&ANSWER

町長への手紙と、それに対する町長からの返答を掲載します。

町議会の様子をポテトで流してください、傍聴しに行けません。国会などでは当たり前放送されてます。町議の人の発言がわかりません。

町長への手紙、大変ありがとうございます。

近年、住民に対し開かれた議会運営が必要であるという声が多くあり、本町においても町議会の様子をより多くの方に知っていただくことは大切であると考えております。

テレビ放映については、現在の議事堂に撮影の設備が整っておりません。しかし、先述のとおり開かれた議会運営は大変重要であることと捉えておりますので、今後、町議会とも意見を交わしながら、役場新庁舎の設計と併せて検討をしていきたいと考えております。まちづくりへの貴重なご意見、大変ありがとうございます。

重機での排雪作業についてです。積極的な運営を行っていただき感謝いたします。ただ、日中の排雪作業は大変迷惑しています。人通りも多く、車も

よく通る時間帯です。安全面、利便性のことを考えると問題があると思いません。できるだけ夜の作業をお願いしたいです。また、どの時間帯にするにしても予告は絶対に必要かと思えます。放送で流すか文書でしつかり事前に町民に伝えてください。突然の排雪作業で車が出せず予定がくるってしまいました。

町 長への手紙大変ありがとうございます。ご意見ですが、排雪作業と除雪作業は同じスタッフ、機械で行っています。一般的な降雪の際には、通勤・通学路確保のため早朝除雪を行う必要があります。夜間排雪は、除雪への影響があるため実施することができません。

また、排雪作業の事前予告につきましては、降雪の状況により計画通りにできないことが多く、混乱を避けるため実施しておりません。

なお、排雪作業時には、交通整理員を配置しておりますので、車の出し入れなどの際は、気兼ねなくお申し出ください。

今後、安全性、利便性に配慮し、除排雪作業を行ってまいりますので、町民皆さまのご理解とご協力をお願い申し上げます

火災・救急出動状況

火災・救急出動状況（平成 28 年中）
〈1 月中火災出動〉

月合計	0 件
累計	0 件

〈1 月中救急出動〉

急病	20 件 (19 人)
一般負傷	3 件 (1 人)
交通	3 件 (2 人)
その他	1 件 (1 人)
月合計	27 件 (23 人)
累計	27 件 (23 人)

() 内は搬送人員

交通事故状況（平成 28 年累計・1 月末現在）

当麻町	発生件数	人身	0 件
		物損	10 件
	死者数	0 人	
	傷者数	0 人	
	道内での死者数	9 人	

火災・救急出動状況（平成 27 年中）
〈12 月中火災出動〉

月合計	0 件
累計	1 件

〈12 月中救急出動〉

急病	22 件 (20 人)
一般負傷	1 件 (1 人)
交通	2 件 (2 人)
その他	1 件 (1 人)
月合計	26 件 (24 人)
累計	318 件 (293 人)

() 内は搬送人員

交通事故状況（平成 27 年累計・12 月末現在）

当麻町	発生件数	人身	4 件
		物損	135 件
	死者数	2 人	
	傷者数	3 人	
	道内での死者数	177 人	

文壇

短歌や俳句、川柳を習ったばかりの方でも、ぜひご登壇ください。

俳句

陋屋ろうおくに小さき飾り春を待つ 佐藤 忠

冬の雲引き掛っている煙突に 岩 真理子

天命は今年も聞けた除夜の鐘 佐藤 栄子

宿り木を仰ぎて寒し冬木立 誓子

川柳

櫛そりすべり湯気たち寒さ吹飛ばす 櫻井 清和

柳壇りゅうだんに大きな穴が二つ空き 林 義明

おむらいす いちごだいすき やさいだめ 佐藤 慈 恋(小学1年)

手ぶくろを はくとボカボカ あたたかい 田中 夢 月(小学2年)

サンタさん わるいことは くばらない 谷口 雅 実(小学2年)

ふゆの日は こたつにはいり あたたまる 中島 由 翔(小学2年)

おまいりで すわつていたら あししびれ 長谷川 未 有(小学2年)

おとしたま あれもこれもと むだつかい 藪内 七 海(小学2年)

こたつさん やさしくみんな あたためる 加藤 海 夢(小学3年)

ひえる夜 星がキラキラ かがやくよ 三浦 彩 愛(小学3年)

真っ赤な手 みんなで楽しく 雪遊び 粥川 美 咲(小学5年)

上質な材を 高度な技術でお届け



当麻町★

×

CONDE
HOUSE

×

SOMÈS



平成20年に受け付けを開始し、でんすけすいかや町産米などの返礼品により寄付金額を伸ばしてきた当麻町のふるさと納税。平成27年度は約1億1600万円（平成27年12月末現在）の寄付をいただいています。

良質な町産木材を知ってもらおうと昨年、新たなラインアップに町産ミスナラを使った高級イスとオットマン（足置き台）のセットを加えました。このイスは旭川市の家具メーカー「カンディハウス」に発注をかけたもので、座面などには砂川市の馬具メーカー「ソメスサドル」製の厚革が使用されています。日本を代表する北海道発の企業と自治体のコラボレーション品。100万円以上の寄付をいただいた方を対象に今年度は15セットを用意しましたが、応募開始直後から申し込みが殺到し、今年度分の受け付けは終了しました。昨年末にいよいよ製品が完成、寄付者のもとへ発送されました。これからも良質な「メイドイン北海道」、「メイドイン当麻」を多くの方にお届けします。



町長行政報告

12 / 16 第4回定例町議会

■交通死亡事故の発生について

11月22日に、町内において2名の尊い命を失う、大変悲惨な交通事故が発生いたしました。

4月30日に交通事故死ゼロの日1500日の達成記念式を開催し、1600日、1700日、2000日と新たな目標を誓い、関係機関・団体をはじめ、町民の皆さんとともに、交通安全運動に取り組んでいた中で、今回の交通事故については、誠に残念で、痛ましく、無力感にさいなまれた事故となりました。

本町としましては、旭川東警察署にご協力いただき、12月2日に、歴史公園交差点での「旗の波啓発運動」、12月10日には「交通安全町民集会」と、交通安全意識の啓発活動を実施したところであります。

交通事故を撲滅するためには、町民一人ひとりが自覚と責任を持ち、交通ルールを遵守し、正しい交通マナーを実践することに尽きると考えます。今一度、町民の皆さん一人ひとりのご確認をお願いするものであります。

今後とも、関係機関・団体と連携を図り、悲惨な交通事故が発生することが無いよう、交通安全運動を進めてまいります。

■農作物の生育および出荷状況について

水稻につきましては、11月末現在で昨年を上回る約22万7千俵が集荷され、うち主食用米が約20万5千俵、加工用米、備蓄用米が約2万2千俵となっております。

上川農業改良普及センターによりますと、9月下旬の収穫開始後、周期的な降雨や台風並みに発達した「爆弾低気圧」の接近などにより、例年に無く稲の倒伏が見られましたが、生産者の皆さんによる適切な管理作業により、品質低下は最小限に抑えることができました。

米の品質についても、全体的に歩留まりに優れ、玄米形質もおおむね良好とのことであります。

上川中央農業共済組合の水稻収量調査では、当麻町の平均反収は595キログラム、作況指数は「108」と、5年連続の豊作となり、誠に喜ばしい出来秋を迎えることができました。

■そ菜・花きの出荷状況について

当麻農協によりますと、そ菜全体の販売額は過去最高の、前年対比106%の約11億6千200万円となり、5年連続で10億円を突破するという快挙に見事、花を添えることとなりました。

特に、主力品目であるキュウリにおいては、生産部会目標の6億円を突破する、前年対比110%の約6億3千700万円の販売額となりましたことから、11月16日には、生産者の皆さんをはじめ、遠くは大阪の市場関係者の方々など、関係者が一同に会して、盛大に祝賀会が挙行されたところであります。

また、キュウリに次ぐ販売額を誇るミニトマトにおいても、前年対比113%の約2億4千800万円となり、キュウリ同様過去最高の販売額となったところであります。

続いて、花き全体においても販売額の伸びが堅調

で、対前年比105%の約3億500万円となっております。

品目別では、菊類が前年対比110%の約1億8千600万円、カーネーションでは前年対比107%の約2千500万円となり、バラは、現時点で前年対比89%の約7千400万円に止まっておりますが、これは消費者ニーズを見据え、一部の苗の植え替を行ってのことであり、今後の出荷拡大が期待されるところであります。

なお、これら、そ菜ならびに花きの好成績は、生産者の皆さんの不断の努力の賜物であることは、言うまでもございませんが、平成26年度からスタートした、町と当麻農協によるハウスの9割補助、「水稻・園芸用施設等導入事業」の効果が現れたものと捉えております。

T P Pの大筋合意を受け、厳しさを増すであろう農業情勢の渦中ではございますが、この好循環をさらなる高みに載せるため、今後なお一層、関係機関が総力を結集して、強力な支援体制を構築してまいりたいと存じます。

■経営所得安定対策交付金について

主食用水稻の生産数量を守って作付けする生産者に交付される10アールあたり7,500円の米の直接支払交付金が、約1億7千700万円ほど、水田での転作に対して交付される水田活用直接支払交付金が、産地交付金と合わせて約4億5千400万円ほど、畑作物の直接支払交付金が約7千700万円、合計約7億800万円ほどが12月14日までに国から直接、生産者の指定口座に振り込まれております。

また、大豆・てん菜の数量払いおよび産地交付金の畑地分につきましては、交付額は未定であります。3月までに交付される見込みであります。

■観光施設および道の駅とうまの利用状況について

当麻鐘乳洞施設およびとうまスポーツランドの観光施設については、本年度より指定管理者制度を導入し、管理運営を行っております。

本年度の観光施設については、全体の入り込み客数は、78,648人、前年比96%と減少となりました。

施設ごとに見ますと、当麻鐘乳洞については、入り込み客数は25,913人で年々減少し前年比は89%、野球場についてはフェンス改修工事完了後、8月からの解放のため利用者数は1,972人減で、前年比は52%であります。

アスレチックについては利用者数は14,448人で前年比では111%、本年8月開設のくるみなの庭の利用者数は、9,170人であります。

パークゴルフ場については本年、日本パークゴルフ協会より公認コースの認定をうけたことにより、管内協会主催の大会が開催されるなど認知されたことで利用者数は19,484人、前年比では110%であります。

道の駅とうまについては、利用者数は92,207人で前年比では3.7%増となっておりますが、売上額、客単価におきましてはいずれも減少しております。

■平成27年度町内建設工事の進捗状況について

町建設水道課発注に係る平成27年度の発注率は100%、発注工事の進捗率は約96%となっております。



■問い合わせ先 子育て支援センター「たち」☎84-5440・子育て総合センター内
 ※ご来園の際は、スポーツセンターまたはテニスコート横の駐車場・駐輪場をご利用ください

○わくわく教室 午前9時30分から11時30分まで

開催日	内 容
2月17日	晴天時/色水雪あそび 荒天時/親子ゲーム
3月2日	ひなまつり会 参加費 子ども1人100円 持ち物 エプロン、三角巾、おしぼり、フォーク、コップ 締切り 2月26日(金)
3月9日	スタンプ帳作り<平成28年度用> (汚れても良い服装でお越しください)
3月16日	お楽しみ会

○よちよち教室(1歳児) 午前9時30分から11時30分まで

開催日	内 容
2月12日	晴天時/雪あそび 荒天時/サーキットあそび

○ましゅまる教室(0歳児) 午前10時から11時30分まで

開催日	内 容
2月19日	

○あそびの広場(プレイルームの開放) 午前10時から11時30分まで

開催日	開催日	開催日
2月22日	2月29日	3月14日

○特別行事のお知らせ

開催日	内 容
2月15日(月) 10時~11時30分	親子でクッキング「デニッシュ作り」 場 所 改善センター調理室 講 師 パン&ケーキのお店 Kawasaki 川崎 千晶 氏 参加費 1家庭900円 持ち物 エプロン、三角巾、飲み物
2月24日(水) 9時20分~13時50分	冬のバス遠足 集 合 子育て支援センター 行 先 剣淵町「絵本の館」 持ち物 弁当、おしぼり、飲み物、着替え、レジャーシート 締切り 2月19日(金)
3月7日(月) 10時~11時30分	「リフレッシュ体操」 場 所 子育て支援センター 講 師 健康運動実践指導者 岡 まり子 氏 持ち物 飲み物、タオル 締切り 3月2日(水) 託児あり

※参加される方は、参加費を添えて事前にお申し込みください。

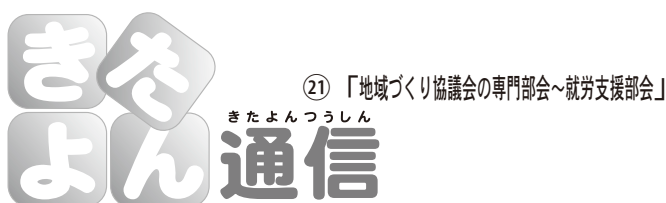
○絵本・DVDの貸し出し

開館日であればいつでも利用できます。午前9時から午後5時まで。(貸し出し期間は2週間までです)
 ・絵本~1回5冊まで ・DVD~1回2枚まで

○子育て相談

開館日であればいつでも相談に応じます。午前9時から午後5時まで。

- ・来所相談 事前にご電話をお願いします
- ・電話相談 ☎84-5440へお電話ください



②「地域づくり協議会の専門部会~就労支援部会」

■上川中部基幹相談支援センター
 (当麻町役場庁舎内 ☎84-7111)
 (FAX84-7333 Eメール: kitayon@potato.ne.jp)
 ■虐待防止センター専用電話 84-7222 (24時間対応)

上川中部北4町だれもが暮らしやすい地域づくり協議会には、相談支援・就労支援・子ども支援・地域づくりの4つの専門部会があります。

地域関係者が集まり、テーマごとに障がいのある人も安心して地域で暮らしていくための手立て(サービスや地域の協力体制など)を協議します。

『就労支援部会』では、障がいのある人が、仕事を通して社会参加や経済的な自立を図るための地域の基盤づくり(障がいのある人の雇用・就労について地域の理解を深めるための取り組み)について協議しています。

今年度は、「就労体験の場を拡大する」地域の雇用主

の理解を深める「求職と求人とのマッチング(本人にあった仕事内容)」について意見交換し、4町で共同して取り組むことと町ごとに取り組むことを整理しています。

具体的には、事業主に障がい者雇用の優遇制度を知ってもらうこと、地元商工会や農協への働きかけ、仕事の内容と障がいのある方の適正を相談・調整する体制などについて取り組む予定です。

平成26・27年度に各町で実施した、障がい者手帳を所持している方へのアンケート調査では、『安心して仕事をするために必要なこと』として、「事業主や職場の仲間の理解があること」「障がいのある人を雇う職場があること」「生活できる給料をもらえること」などの答えが上位となりました。

これらに対応できる地域を目指し、知恵を出し合い、効果のある取り組みを検討していきます。ご意見・ご提案のある方は、『きたよん』までお知らせください。



みなさんが日ごろから考えているまちづくりについてのご意見、ご要望、ご質問などをお寄せください。すべてのお手紙に町長が目を通しご返答します。

ただし内容が個人や団体への一方的な中傷の場合などについてはご返答しかねることもあります。

●**郵送方法、投稿用紙について**

本紙(我が郷土2月号)と一緒に配布した投稿用紙で封筒を作成し、意見を書き入れ郵送願います(切手は貼らなくて結構です)。なお、記入欄が足りない場合は違う紙に記入して同封願います。

※この手紙は、差出有効期限内(平成30年2月10日まで)であれば、いつでも町長宛てに郵送できます。

※用紙は下記の場所にも常時設置しています。

役場総合案内窓口・改善センターロビー・商工会窓口・北洋銀行当麻支店窓口・旭川信用金庫当麻支店

町長への手紙

窓口・当麻郵便局窓口・当麻農協金融窓口

●**お手紙の内容を我が郷土に掲載します**

掲載のご了解をいただいている方のお手紙のみ、町長からのご返答とともに我が郷土に掲載しますが、お手紙を送られた方の名前は一切外部に公表しません。※ほかの方と同意見であったり、内容によっては掲載できないこともあります。また、紙面スペースの関係で掲載できないこともあります。

※町長に意見のみ伝えたい、だから我が郷土にお手紙が掲載されると困るという方は、手紙の筆記面の下にある四角のチェック欄(□)にチェックマーク(✓)を付け、その理由をお聴かせください。

●**問い合わせ先** まちづくり推進課広報係
(☎84-2111内線223・224)

国民年金保険料の口座振替には、「前納」「早割」の割引がありお得です。納め忘れがなく便利な口座振替をぜひご利用ください。

□**口座振替前納(割引額は平成27年度の額です)**

一定期間分をまとめて口座振替納付することで割引され、現金納付およびクレジットカード納付による前納よりも割引額が多くお得です。

- ・口座振替で6カ月分を前納…割引額は1,060円(現金納付、クレジットカード納付は760円)
- ・口座振替で1年分を前納…割引額は3,920円(現金納付、クレジットカード納付は3,320円)
- ・口座振替で2年分を前納…割引額は15,360円(現金納付、クレジットカード納付は利用不可)

※クレジットカード納付…事前に申込用紙を提出していただき、以後、将来の保険料を定期的にクレジットカード会社が立て替え払いし、クレジットカード会社からカード会員の方に請求する方法です。

□**口座振替早割(割引額は平成27年度の額です)**

当月保険料を当月末に引き落とすことで毎月50円割

国民年金保険料は口座振替がお得

引されます。

●**申し込み方法**

年金手帳または納付書、預貯金通帳と届出印を持参し、口座振替の場合は各金融機関または年金事務所、クレジットカード納付の場合は年金事務所までお申し込みください。

※インターネットで申込用紙をダウンロードし、年金事務所へ郵送にて申し込むこともできます。

※口座振替・クレジットカード納付の申し込みは、2月末日までに行ってください。

●**問い合わせ先**

- ・ねんきんダイヤル
固定電話・携帯電話用(☎0570-05-1165)
I P 電話・P H S 用(☎03-6700-1165)
- ・旭川年金事務所(☎27-1611)

国民年金の届出を忘れずに行い
国民年金保険料は納期限内に納めましょう

交通事故に限らず、第三者からの損害を受けた場合、医療費は加害者側が負担するのが原則です。

国保で治療を受けたときの医療費は後日、国保が被害者に代わって加害者に請求することとなります。

- ・交通事故や労働災害などの治療の場合は、届出が必要で。
- ・示談の前に必ずご相談下さい。

●**届け出・相談先** 健康福祉課保険医療係
(☎84-2111内線132・134・135)

事故被害に遭ったら

特定健診受診状況

速報

	対象者数	受診者数	受診率
1月18日現在	1,591人	497人	31.2%
去年同期【参考】	1,611人	503人	31.2%

当麻町国民健康保険特定健康診査受診券の有効期限は3月31日までとなっていますので、まだ受診されていない方は、生活習慣病予防のためにも、ぜひご検討ください。

●**問い合わせ先**

- ・受診券、特定健診に関すること
健康福祉課保険医療係(☎84-2111内線132)
- ・特定保健指導に関すること
健康福祉課健康推進係(☎84-2111内線141)

軽自動車税は、毎年4月1日現在に当麻町にて所有(保管)されている軽自動車(二輪・三輪・四輪・被けん引車含む)や二輪の小型自動車(250cc超)、原付、ミニカー、小型特殊自動車(フォークリフトや農耕用トラクターなど)に対して課税されます。

売買や譲渡、転入、転出など所有状況に変更があった場合は申告が必要となりますので、必ず3月末までに手続きをしてください。

※軽自動車税は月割りにはならないため、手続きを忘れたまま4月1日を過ぎてしまうと、1年分の税金を支払うことになります。

※申告した年度の4月1日以前に所有となっていた場合は、法定の年度分までさかのぼって課税されます。

※農耕トラクターなど公道を走行しない車両や、物置などに保管しているが使用していない車両であっても、所有している間は課税対象となりますので、お間違えのないよう手続きをしてください。

こんなときも手続きを

- ・所有者が町外へ引っ越しする
- ・所有者が死亡した
- ・解体処理業者などに解体を依頼した
- ・個人売買や個人譲渡
- ・農耕機(トラクター・コンバイン・田植機など)の入れ替え
- ・当麻町のナンバープレートを破損、紛失した

●問い合わせ・手続き先

- ・原動機付自転車(125cc以下)、小型特殊自動車
税務住民課税務係(☎84-2 1 1 1 内線117・118)
- ・軽自動車、軽二輪(126～250cc)
旭川地区軽自動車協会(旭川市春光6条5丁目1番23号☎53-7 3 0 0)
- ・小型二輪(250cc超)
旭川地方自家用自動車協会(旭川市春光町10番地☎51-1 2 2 1)

軽自動車税に関する手続き

●町税の納め忘れにご注意ください

納期限を過ぎても町税を納めていない方には、督促状や催告書を送付しています。その後も納付や相談がない場合は、法律に基づき財産などの差し押さえを行うことがあります。

共有物にかかる町税についても連帯納付義務者として、また故人に係る町税については法定相続人の方が同様の処分を受けることになります。

●延滞金の発生にご注意ください

納期限内に納付した方との公平性を保つため、納期限を過ぎてから納付する場合、延滞金を徴収しており、納期限の翌日から下表の率で計算されます。

・延滞金の率

	平成21年	平成22 ～25年	平成26年	平成27 ～28年
1ヶ月以内	4.5%	4.3%	2.9%	2.8%
2ヶ月目以降	14.6%		9.2%	9.1%

●問い合わせ先

税務住民課税務係(☎84-2 1 1 1 内線117・118)

町税の納付

国民健康保険税の納期限が過ぎても保険税を納めていない方には、督促状を送付し、その後も未納が続いた場合は、保険証を返してもらい、代わりに有効期間が短い「短期被保険者証」や「被保険者資格証明書」を交付します。

国民健康保険税の納め忘れがないかご確認ください。

●問い合わせ先 健康福祉課保険医療係

(☎84-2 1 1 1 内線132・134・135)

国保税の納付

たばこは町内で買しましょう

町内で購入したたばこの税金は当麻町の収入となり、貴重な財源の一部としてみなさんの暮らしに役立てられます。たばこを購入するときはぜひ町内でお買い求めいただきますようお願いいたします。
※喫煙者のみなさんは引き続き、喫煙マナーの向上にご協力ください

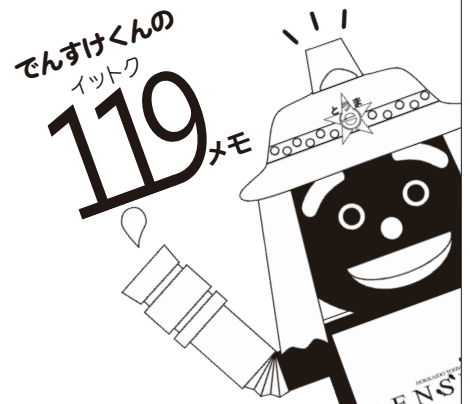
本格的な積雪寒冷期を迎え、例年多くの方が雪道で転倒し救急搬送されています。転倒事故を防ぐため、次のことに注意しましょう。

- ・横断歩道など、人や車が多く通る場所は、雪が踏み固められたうえに表面が磨かれるため大変滑りやすくなります。路面状況をよく見て、歩幅は小さくゆっくりと歩きましょう。



- ・ポケットに両手を入れたり、荷物などにより両手がふさがれていると、バランスを崩した時に反応ができず、身を守れません。
- ・転倒した際の保護のために手袋や帽子を身につけましょう

大雪消防組合当麻消防署



軽自動車税率の改正について

税法の改正により、平成28年度から軽自動車税の税率が下表のとおり変更されます。下表の新税率のうち、三輪以上の軽自動車については、平成27年4月1日以降新規検査を受けたものについて、平成27年度より適用されています。また、平成28年度より三輪以上の軽自動車について、新規検査から13年を経過した翌年度以降は「重課税率」が適用されるほか、グリーン化特例対象車は平成28年度に限り「軽減税率」が適用されます。
※三輪以上の軽自動車とは、軽自動車のうち、三輪車および四輪(乗用・貨物)をいいます。

軽自動車税率表

	種別	旧税率	新税率	ナンバーの色(文字の色)
原動機付自転車	50cc以下	1,000円	2,000円	白地(濃紺)
	50cc超90cc以下	1,200円	2,000円	薄黄地(濃紺)
	90cc超125cc以下	1,600円	2,400円	薄桃地(濃紺)
	三輪以上(ミニカー※)	2,500円	3,700円	薄青地(濃紺)
小型特殊自動車	農耕作業用	1,600円	2,000円	薄緑地(濃紺)
	その他	4,700円	5,900円	薄緑地(濃紺)
軽自動車 (被けん引車含む)	二輪車125cc超250cc以下	2,400円	3,600円	白地(緑)
	三輪車	3,100円	3,900円	黄地(黒)
	四輪乗用 営業用	5,500円	6,900円	黒地(黄) 5ナンバー
	四輪乗用 自家用	7,200円	10,800円	黄地(黒) 5ナンバー
	四輪貨物 営業用	3,000円	3,800円	黒地(黄) 4ナンバー
	四輪貨物 自家用	4,000円	5,000円	黄地(黒) 4ナンバー
	専ら雪上を走行するもの	2,400円	3,000円	
二輪の小型自動車	250cc超	4,000円	6,000円	白地(緑)緑の枠付

上記排気量区分については一般的な二輪車に対しての数値であり、構造などによっては上記区分とは異なる場合があります。

※ミニカーとは、三輪以上で総排気量が20ccを超え50cc以下のもののうち、「輪距が50cmを超えるもの」または「車室を備えるもの」をいいます。ただし、車室の側面が構造上開放されていて、かつ、輪距が50cm以下の三輪(屋根付三輪)は除かれます。

重課および軽減税率表

種別	重課税率 (1.2倍)	軽減税率 (75%軽減) ※1	軽減税率 (50%軽減) ※2	軽減税率 (25%軽減) ※3
三輪車	4,600円	1,000円	2,000円	3,000円
四輪乗用営業用	8,200円	1,800円	3,500円	5,200円
四輪乗用自家用	12,900円	2,700円	5,400円	8,100円
四輪貨物営業用	4,500円	1,000円	1,900円	2,900円
四輪貨物自家用	6,000円	1,300円	2,500円	3,800円

※1 電気自動車および天然ガス自動車(ポスト新長期規制からNOx10%低減)

※2 乗用:平成32年度燃費基準+20%達成車

貨物:平成27年度燃費基準+35%達成車

※3 乗用:平成32年度燃費基準達成車

貨物:平成27年度燃費基準+15%達成車

注意:ガソリン車・ハイブリット車は、いずれも平成17年排出ガス基準75%低減達成車(★★★★)に限ります

●問い合わせ先 税務住民課税務係(☎84-2111内線117・118)

町では、生活排水による公共水域の水質汚濁を防止し、生活環境の保全および公衆衛生の向上を図るため、合併処理浄化槽を設置する住民に対し助成を行っています。平成28年度において合併処理浄化槽設置をご希望の方は、次のとおり受け付けしますので、期日までにお申し込みください。

●設置基準

①専用住宅に設置する場合

- ・ 5人槽～床面積が130㎡未満の場合
- ・ 7人槽～床面積が130㎡以上の場合
- ・ 8人槽以上～上記の条件に該当しない場合(2世帯住宅など)

②店舗併用住宅などの場合

住宅部分については上記と同様ですが、それ以外の部分は用途によって人槽の算定が変わりますので、お問い合わせください。

※これらとは別に専用住宅、店舗併用住宅に設置され

浄化槽設置希望の取りまとめ

た10人槽以下の浄化槽に対して、設置した年度から維持管理費の1/3を補助する制度もあります。

●対象および条件

- ・ 当麻町民であること
- ・ 当麻町公共下水道認可区域外に浄化槽を設置するものであること
- ・ 浄化槽の設置後、適正な維持管理ができること
- ・ 設置場所が申請者の所有地であること。また、借地の場合は地主の承諾を得ていること

●申込方法・その他

- ・ 受付期間 3月31日(木)まで
- ・ 受付場所 建設水道課管理係
- ・ 補助対象決定時期 4月(なお新築を優先し、希望者多数の場合は抽選となります)

●問い合わせ先 建設水道課管理係

(☎84-2111内線154・156)

上川管内(市を除く)にお住まいで、「働きたくても働けない」「住むところがない」「社会に出るのが不安」「家賃や光熱水費の支払いに困っている」などの、生活上の悩みで今後の生活に不安を感じている方の相談を受け付けています。一人で悩まず、お気軽に相談ください。ご家族や地域の方からの相談も受け付けていますので、困っている方やご心配な方がいたらお知らせください。

相談方法

「かみかわHOT(ほっと)かないセンター」に、来所、電話、FAX、メールなどでご相談ください。また、訪問相談もしますのでお気軽にご連絡ください。社会福祉協議会でも相談を受け付けています。

支援内容

●自立相談支援事業 経済的な困りごとなど、生活に不安を抱えている方の相談を支援員が受けて、問題点を整理しながらどのような支援が必要かをあなたと一

生活困窮者の支援制度

緒に考え、具体的な支援プランを作成し、寄り添いながら自立に向けた支援を行います。

●住宅確保給付金の相談・受付 離職などにより住居を失った方、または失う恐れがある方に、住居を整えた上で就労に向けた活動ができるよう、一定期間、定められた金額以内で家賃相当額を支給する住宅確保給付金の相談・受付を行います。

●就労体験事業 実習等の形態による軽易な作業などの就労体験を行い、一般就労に向けた支援を行います。

相談窓口・問い合わせ先

北海道社会福祉協議会・自立相談支援センター「かみかわHOT(ほっと)かないセンター」(旭川市永山6条19丁目 上川合同庁舎内☎48-1234 FAX49-6712)

メール: hot-kamikawa@dosityakyo.or.jp

ホームページ: http://hottokanai-kamikawa.jp/

※相談受付は土・日・祝祭日・年末年始を除く午前9時から午後5時まで

当麻町の高齢化率は最新の平成27年12月末現在で39.2%と40%目前の状況です。誰もが元気で、寝たきりや認知症になることなく生涯を全うできることが望めます。そのためには、住まいをはじめ、医療・介護・予防・生活支援の各分野が互いに連携しながら効果的に機能することが必要です。

今後は国や行政の行っているサービスだけではなく、民間企業やボランティア、地域住民、そして何よりも本人が積極的に参加することが重要になります。



げんきの素

自分でできることは自分でする 例) 健康づくり活動に取り組むなど	自 助	互 助	お互いに助け合う 例) 近隣の助け合い、ボランティアなど
助け合う制度を利用する 例) 医療保険や介護保険など	共 助	公 助	自助、互助、共助で対応できない課題に対する制度 例) 生活保護や虐待対策など

自分はもちろんですが、ご近所同士、見守り・支え合って、子どもも高齢者も障がいのある人も住み慣れた地域で暮らし続けられる“困った時はお互いさま”の町づくりに、できることから取り組んでみませんか？

154
—住み慣れた町に暮らし続けられる—

第2回 当麻文連まつり

とき 平成28年3月4日(金)・5日(土)・6日(日)

ところ 当麻町公民館まともーる(当麻町3条東2丁目11-3)

当麻町農村環境改善センター(当麻町4条東2丁目16-3)

3/4(金)・5(土)・6(日) 作品展示会

◇公民館まともーるロビー・多目的室

◆9:00~16:00(4日のみ13:00~16:00)

(「文連写真展」を同時開催しています)

3/5(土) 子どもの広場

◇農村環境改善センター

◆10:00~10:50 当麻町おはなしネットワーク

◆11:00~11:50 手作り人形劇サークル「トトリ」

3/5(土) ステージイベント

◇公民館まともーるホール

◆13:00~13:20 鈴木雅彦マジックショー

◆13:25~14:20 クラリネットアンサンブルカンパニー「響屋」

◆14:30~14:50 当麻中学校吹奏楽部

3/6(日) 芸能発表会

◇公民館まともーるホール

◆13:00~17:00

出会い・つながり、

そして感動!

すべてのイベントは
入場無料

「石巻市の子どもたちに絵本を贈ろう」募金を行っていますのでご協力願います

◆主催 当麻町文化連盟 ◆後援 当麻町・当麻町教育委員会・当麻町青年会議

◆問い合わせ先：当麻町教育委員会 ☎ 84-2111 (社会教育係) / 文化連盟事務局 ☎ 84-5257 (中辻)





たける
大久保虎琉ちゃん
(3歳4)



まさゆき
射場 正幸ちゃん
(中 6)



こうしん
小谷 孝心ちゃん
(伊 1)

HELLO
こんにちは、赤ちゃん
BABY!

満1歳
おめでとう



2/10 ▶ 3/19 マイタウン ダイアリー DIARY

日	Sunday	月	Monday	火	Tuesday	水	Wednesday	木	Thursday	金	Friday	土	Saturday
						10	<ul style="list-style-type: none"> ・ 医科診療所午後休診 ・ ふれあいサロン開設日 ・ 広報「我が郷土」発行日 ・ 子宮・乳がん検診 《対象地区＝中央1区、中央6区、中央7区、北星全区、市街9区》 	11		12	<ul style="list-style-type: none"> ・ 医科診療所臨時休診 	13	
14		15	<ul style="list-style-type: none"> ・ 声かけあいさつ運動の日 ・ 道民交通安全日 ・ 国民年金・厚生年金支払日 	16	<ul style="list-style-type: none"> ・ リハビリ器具開放日 保セ 9:00～11:30 	17	<ul style="list-style-type: none"> ・ 医科診療所午後休診 ・ イチイ学園 ・ 移動図書館車「いちい号」巡回 当小 12:50～13:20 栢・町 13:30～13:45 	18	<ul style="list-style-type: none"> ・ 移動図書館車「いちい号」巡回 宇小 12:45～13:05 	19		20	
21	<ul style="list-style-type: none"> ・ ウィンタースポーツフェスティバル ・ 道民家庭の日 	22	<ul style="list-style-type: none"> ・ 全町ナイターミニバレーボール大会 	23	<ul style="list-style-type: none"> ・ 当麻町交通安全日 ・ リハビリ器具開放日 保セ 9:00～11:30 	24	<ul style="list-style-type: none"> ・ 医科診療所午後休診 ・ ふれあいサロン開設日 	25	<ul style="list-style-type: none"> ・ 心配ごと相談日 ・ 上・下水道使用料納入期限 	26		27	
28	<ul style="list-style-type: none"> ・ 当麻クロスカントリースキー大会 	29	<ul style="list-style-type: none"> ・ 町税第4期納期限 ・ 国民健康保険税第8期納期限 ・ 後期高齢者医療保険料第8期納期限 ・ 介護保険料(普通徴収)第8期納期限 ・ 公営住宅等使用料納入期限 	1	<ul style="list-style-type: none"> ・ 声かけあいさつ運動の日 ・ 全国交通安全日 ・ リハビリ器具開放日 保セ 9:00～11:30 	2	<ul style="list-style-type: none"> ・ 医科診療所午後休診 ・ 移動図書館車「いちい号」巡回 当小 12:50～13:20 栢・町 13:30～13:45 	3	<ul style="list-style-type: none"> ・ 移動図書館車「いちい号」巡回 宇小 12:45～13:05 ・ 乳児健診 保セ 13:00～ ・ 1歳6ヶ月児健診 保セ 14:00～ 	4		5	
6		7	<ul style="list-style-type: none"> ・ 心配ごと相談日 ・ 全町ナイターミニバレーボール大会 	8	<ul style="list-style-type: none"> ・ リハビリ器具開放日 保セ 9:00～11:30 	9	<ul style="list-style-type: none"> ・ 医科診療所午後休診 ・ ふれあいサロン開設日 	10	<ul style="list-style-type: none"> ・ 広報「我が郷土」発行日 ・ 全町体力年齢測定会 	11		12	<ul style="list-style-type: none"> ・ 当麻中学校卒業証書授与式
13		14		15	<ul style="list-style-type: none"> ・ 声かけあいさつ運動の日 ・ 道民交通安全日 ・ リハビリ器具開放日 保セ 9:00～11:30 	16	<ul style="list-style-type: none"> ・ 医科診療所午後休診 	17	<ul style="list-style-type: none"> ・ 幼稚園修了証書授与式 ・ 移動図書館車「いちい号」巡回 栢・町 12:45～13:00 	18	<ul style="list-style-type: none"> ・ 当麻町学校卒業証書授与式 ・ 宇園別小学校卒業証書授与式 	19	

※医科診療所受付時間(月・木曜日:午前8時30分～11時30分、午後1時～6時30分、火・金曜日:午前8時30分～11時30分、午後1時～4時30分、水曜日:午前8時30分～午前11時30分、土・日・祝祭日:休診)

※場所の表示は次のとおり省略しています。

保セ=保健福祉センター 当小=当麻小学校 宇小=宇園別小学校 栢・町=栢寿園・町営住宅横

町職員退職者(平成27年12月31日付) 横尾 彰洋(教育課社会教育係長)

■次号発行は3月10日(木)です

■発行/当麻町 ■編集/まちづくり推進課 ■通巻/1052号

☎0166-84-2111 FAX0166-84-4883
〒078-1393 北海道上川郡当麻町3条東2丁目11番1号
ホームページアドレス <http://town.tohma.hokkaido.jp/>
Eメールアドレス kouhou@town.tohma.hokkaido.jp
フェイスブック <https://www.facebook.com/town.tohma>
ユーチューブ <http://www.youtube.com/user/TohmaTownHokkaido>

本広報紙は古紙100%再生紙を使用しています

今月の表紙写真「ワンツツー ワンツツー！」



いよいよ開園“スノーパーク”
みんなでつくる冬の遊び場
大人も子どもも雪だらけ

「365歩のマーチ」にあわせて
それ！ワンツツー ワンツツー！

●人のうごき●

1月末現在・()は前月比

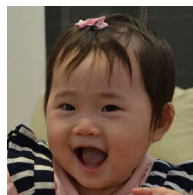
総人口	男	女	世帯数
6,760 (-5)	3,128 (-6)	3,632 (1)	3,069 (-2)
うち 65歳以上			
2,661 (8)			



浅見 ^{りおん} 莉杏ちゃん
(4西3)



末永 ^{かえで} 楓ちゃん
(3西3)



金木ゆきののちゃん
(3西3)

※掲載の赤ちゃんは1月31日現在で当麻町に住民票のある平成27年12月・平成28年1月生まれの子もたちです(町広報撮影)。

町長室の窓から

(140)

一票に託された
思いをかみしめながら…

「食」という大切な命をいただき、風雪に耐え育った「木」を活用し、可憐に咲き誇る「花」に癒される町づくりを進めている。「食育・木育・花育」を通じ、未来を担う子どもたちとともに命の尊さを見つめ直し、当麻町ならではの豊かな心を育んでいく新しい年がスタートした。この意味深い年に、町民の皆さまは五期目の私を町長として選んでいただいた。五期を全うすると、20年間の長きにわたり町づくりを私に託してくれたことに、感謝の気持ちと重い責任感でいっぱいである。長いだけの経験に甘えること

だが、次の4年間の町づくりを誰に託すか、真剣な眼差しで住民の方は投票されていた。特に一人の老婦人が、雪まみれになり杖をつきながらやっとの思いで投票所にたどり着かれた。投票を終えられ、吹雪の中杖をつかれて帰る後ろ姿に、私は強く心打たれた。4年間、真面目に一生懸命やっていたかかないと、この老婦人をはじめ投票された方に申し訳ないと思う。町長、肝に銘じて、町民の幸せのために頑張ってください。この老婦人の名を知る由もないが、当日の投票光景はしつかり

なく、おごることなく、あの日の初心を忘れることなく、さらに当麻町が良い町になるよう力を尽くしていく覚悟である。思い起こせば16年前、あの日の投票日は猛吹雪であった。当選の喜び冷めやらぬある日、某投票所の投票立会人を担っていたら、某小学校の校長先生から次のような言葉を頂戴した。私は16年間、ひとときもこの言葉を忘れることなく、町長室の窓からまちを眺めている。「当日、私は某地区の投票立会人として任務についていた。猛吹雪に見舞われた一日だっ

りと想像できる。四期16年間、この日の光景をひとときも忘れることなく心の中に焼きつけている。弱気にならずに、けじめがなくなった時には自ら奮い立たせ、傲慢になつた時には戒め、今日まで歩んできた。この先4年間も、この思いは変わることはない。私を信じ、町の未来を託していただいたご厚意に、当選を重ねることに感謝の気持ちで募る。今、町が進んでいるふる里を愛する心を育くむ、心の教育の取り組みは、16年前のあの時がスタートである

こんなスマホが 欲しかった!!!

ポテトスマートフォン

※1
機種代コミコミ!

月額 **1,780円**~

電話・メール・LINEは
初心者にも使いやすく考えた
「ポテトホームアプリ」画面から
簡単タッチで使えます!

◆ホーム画面は好みに応じて選べます



<p>月額基本料金</p> <p>1,380円 +</p> <p>ポテトサービス未加入者様は+500円</p>	<p>スマートフォン端末代金 (Priori2の場合)</p> <p>400円 +</p> <p>※1 分割販売価格(24回払い) (本体価格 9,600円)</p>	<p>オプション も追加可能!</p> <ul style="list-style-type: none"> ・高速通信容量料金 2GB...300円~ ・機器保証サービス等 	<p>通話料</p> <p>通話料半額!</p> <p>通話料金20円/30秒のところ ポテトホームアプリからの発信で 10円/30秒でかけられます!</p>	<p>初めてのスマホに オススメです!</p> <p>3G対応</p> <p>Priori2 OS:Android4.4.4 ディスプレイ:4.5インチ 記憶装置:8GB/メモリ:1GB</p> <p>他、ハイスpekモデルもご用意しています</p>
--	--	---	--	---

安心してください、ポテトなら全部OKですよ!

<p>安心</p> <p>はじめてのスマホでも安心 初期設定などをサポート!</p>	<p>節約</p> <p>あまり電話をかけないから、 かしく選んで節約に!</p>	<p>子どもも</p> <p>子どもに持たせるから 毎月の負担を少なくしたい!</p>	<p>便利に</p> <p>写真やビデオ電話もOK 家族と連絡がとりやすい!</p>
---	--	--	---

とにかく月額料金が安い!

番号そのまま 他社携帯番号からの乗り換えOK!

NTTドコモ回線だから 高品質・全国エリア対応

選べる高速通信 3G/LTEでの通信も追加料金で可能

詳しいサービス内容につきましてはポテトまでお問い合わせください!

●20歳未満の方はご契約できません。ただし法定代理人の同意を得た場合は除きます。●お申し込み時は携帯電話不正利用防止法に基づく本人確認のため、運転免許証などの本人確認書類が必要です。●音声通話機能付きSIMカードのご契約は同一人様5回線までを上限としております。●SIMカードは、NTTドコモのLTE/3G網に対応した音声通話機能付きSIMカードを提供します。●利用開始月の月額基本料金は日割となります。(別途通話料は必要。)また、解約希望日にかかわらず解約月は満額の月額基本料金が必要です。●月額料金には、ユニバーサルサービス料として2円が別途SIMカードごとに加算されます。●MNPにて他社から電話番号を移行する場合は、一定期間携帯電話がご利用いただけません。また、一部の電話番号ではMNPできない場合があります。●本サービスのSIMカードは、弊社からレンタルで提供しているものですので、ご解約後はご返却いただけます。●一部アプリケーションについてご利用いただけないものもございます。●i-modeなどのNTTドコモが提供するサービスを利用することはできません。(@docomo.ne.jp)のメールアドレスの提供もありません。●本サービスは電波を利用しているため、サービスエリア内でも屋内や周辺の障害物(建物・地形)などによりご利用になれないことがあります。また、高層ビルマンションなどの高層階で見晴らしのよい場所であっても、ご利用になれない場合があります。●製品名、サービス名などは一般に各社の商標または登録商標です。●写真はイメージです。●価格はすべて税抜です。

無料パソコン講座 当麻

会場：当麻町公民館 Windows Vista/7/8 のパソコンで行います。
「まとまーる」 ご自身のノートパソコンをお持ちいただいてもOKです。

2月 18日(木)、29日(月)

「Microsoft Office ソフトの Word (ワード) や Excel (エクセル) の基本操作を覚えよう!」
初歩的な操作で簡単な文章を作成しながら、文字の入力、編集、装飾などを身につけます。